

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 谷口 優
幹事 竹内 克豊
広報・会報委員長 池 森 由 幸

No. 34 奉仕を通じて平和を

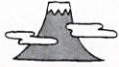
Peace Through Service

2012~2013年度 RI会長 田中 作次

今日の例会

第1452回 平成25年 4月 16日 (火)
クラブフォーラム
地区協議会報告

先週の例会

第1451回 平成25年 4月 9日 (火) 晴
春季家族会
日本平ホテル 

◆出席報告

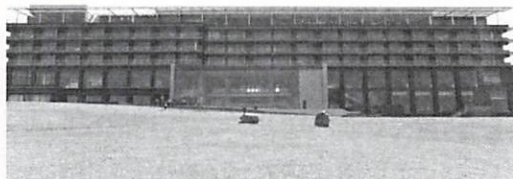
会員 37 (32) 名 出席 18名
出席率 56.3 %
前々回 3 / 26 (修正出席率) 96.67 %

竹内幹事報告

1) 今週末14日(日)は地区協議会ですので、登録者の方々はお忘れなく宜しくお願い致します

谷口会長挨拶

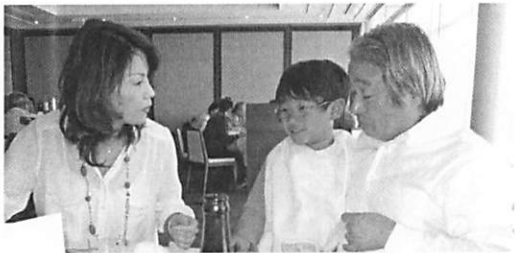
本日は家族会としての春の旅行に静岡県にあります日本平を訪れ、同地にあります日本平ホテルで昼食を頂くことになりました。道中は新東名を通り清水辺りから一般道に入り、日本平に到着し、ホテル6階の昼食会場に通されましたが、その部屋のオーシャンビュー側は一面のガラス張り、左に富士山が、そのさらに左奥には南アルプスが顔を覗かせ、富士山の裾野奥には箱根が垣間見られ、右手には伊豆半島が、眼下の清水湾には三保ノ松原が円弧上に見える絶好のロケーションであります。春霞に包まれた光景は、葛飾北斎の浮世絵を観るような感じがします。この景色にまさる話題を私は持ち合わせていませんので、光景の描写をもちまして会長挨拶とさせていただきます。我々一同は、景色に加え、海産の味覚を堪能させて頂き、和やかな時間を楽しみました。親睦委員会に感謝いたします。



加藤親睦委員長挨拶

本日は会員18名、ご家族11名と多くのご参加をありがとうございました。桜は終わってしまいましたが、晴天に恵まれ富士山も駿河湾も一望でき素晴らしいひとときを過ごしていただけたと思います。ごゆっくりお過ごし下さい。





霞もはれ正面に富士山を、眼下に駿河湾を眺めながら春のお料理を楽しむことができました



富士山をあとに、河岸の市へ
海産物をお買いもの



残念ながら時間の関係で立ち寄れなかった
豊田佐吉記念館

静岡県湖西市山口 113-2
Tel.053-576-0064



豊田佐吉生家 (1990年10月復元)

機会がございましたら是非お出かけ下さい



無事 帰路へ

予定通り 18:30 名古屋到着

終日お疲れ様でした

先々週の例会
 第1450回 平成25年 4月 2日 (火) 曇
6 RC 合同例会 (ホスト: 東山RC)
 於: ウェスティンナゴヤキャッスル

- ◆君が代
- ◆奉仕の理想
- ◆出席報告

会 員	37 (29) 名	出席	24 名
出席率	82.86 %		
前々回	3/19 (修正出席率)	96.67%	

名古屋東RC 水野 茂生会長挨拶



本日、例会開催の担当をされました東山RCの関係者の皆さんに先ずもって御礼申し上げます。

又、井上ガバナー補佐を筆頭に、多くの方々がかつた年度を支えて頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

以前東分区分会幹事会においても話題にさせて頂きましたが、本日は縁あ

る6ロータリークラブの合同例会ということで共同事業のお話を少しさせて頂きます

今日は名古屋城の桜も満開で見事な景色となっております。一気に咲いて一気に散る“ソメイヨシノ”の特性でしょうか。

名古屋東地区には東山動植物園がございます。クラブ単独事業として、千種RCは「万葉の散歩道」の歌碑やツツジ、東RCは日時計や梅園の門、又、市内クラブの合同事業としてはシャクナゲ園130本、椿園51種124本、也有園・合掌造りの家地域にカエデ65種100本等、ロータリークラブは分区が東西に分かれる前から東山動植物園にさまざまな寄付をして参りました。

桜の苗も然り。当初の桜園の桜は約40種類でしたが、それらが成長して現在の「桜の回廊」の一部となり100種類以上1,000を超えるサクラが植えられています。

共同事業の継続には労苦もございましたが、我が郷土が誇る東山動植物園の魅力を後世に継承していく意味においても見守ることの大切さを伝えていきたいものがございます。

桜が美しいこの機会に、植物にまつわるロータリーの事業につきましてご披露させて頂きました。

名古屋和合RC 坪井 和義会長挨拶



和合ロータリークラブの会長を務めさせて頂いています坪井でございます。

まずもって本日の6ロータリークラブ合同例会を、ホストクラブとしてご準備頂きました東山ロータリークラブの戸田会長、佐藤幹事をはじめ、会員の皆様に感謝申し上げます。

いつも例会の前の挨拶は、少しお

話をさせて頂いていますので、今日もそのようにさせて頂きます。

今日の話は、「少年よ(青年よ)! 大志を抱け」で有名なクラーク博士の話です。

クラーク博士がなぜ日本に来たのか? 誰に大志を抱け! と話したのか? の話です。

ウィリアム・スミス・クラークは1826年にマサチューセッツ州アッシュフィールドに医者の子として生まれ、アマースト大学を卒業してドイツに留学。ゲッティンゲン大学で博士号を取得後、母校のアマースト大学に戻り、教授になっています。専攻は園芸学・植物学・鉱物学。

その当時の学生に、同志社大学創設者の新島襄が、日本人学生として在籍しており、この事が日本との関わりであったようです。

その後、マサチューセッツ農科大学の学長に就任し、1876年(明治7年)7月新島襄の紹介により、日本政府の熱烈な要請を受け、50才の時、札幌農学校教頭に赴任しました。教頭と言ってもクラーク博士の職名はプレジデントと開拓使によって許可され、実質的にはクラーク博士が校内のすべてを取り仕切っていたようです。専門は植物学であったが、自然科学一般を英語で教えたとの事。その他学生たちに聖書を配り、キリスト教についても講義をしていたようです。

8か月の滞在の後1877年(明治8年)5月に帰国した。晩年は鉱山会社を設立したが失敗に終わり、59歳の時、心臓病により、この世を去っている。

「少年よ! 大志を抱け!」は、札幌農学校一期生の別れの際に発したものとされている。

それを訳してみますと、

"Boys, be ambitious!" (青年よ、大志を抱け。)

Be ambitious not for money or for selfish aggrandizement,

(金のため、または利己的栄達のためにでもなく、)
not for that evanescent thing which men call fame.

(人呼んで名誉と称する空しきもののためにでもない。)

Be ambitious for knowledge, for righteousness, and for the uplift of your people.

(知識に対して、正義に対して、かつ国民の向上のために大志を抱け。)

Be ambitious for the attainment of all that a man ought to be. This was the message of William Smith Clark.

(人として、まさにかくあるべき全てのことを達成せんとするために大志を抱け。)

This was the message of William Smith Clark.

最後、クラーク博士は札幌農学校の校則について、開拓使長官の黒田清隆(のちの総理大臣)に「この学校に校則はいらない。**Be Gentleman!**(紳士であれ!)」の一言があれば十分であると進言したとされている。この言葉は、何をして良いのか、何をしてはいけないのかを自分で判断しなければいけない為、自由でありながら、厳しいものになっています。

では紳士という人を言うのでしょうか?

和合クラブの歴代会長の富島さんの言を借りるなら、「第一に正道を守り、不義をなさず、無理をせず、理不尽を云わず、意気地によって心を磨くを誠の紳士と言う。」

ロータリーには会則も内規もいらない。只、紳士であれ! で十分な気がします。

名古屋名東RC 米山 郁生会長挨拶



今日は名古屋東山RCさんには大変お世話になり、ありがとうございます。

ロータリーには恐怖の2分間という時間があります。どんな時なのか、それは正に今の時間です。私は人前に出るとまるで言葉が出て来ない。足はガクガク、頭の中は真白、顔は真青、腹の中は真黒になってしまいます。そんな私が毎回例会で喋らなくてはいけない、これも恐怖です。しかしロータリーの友情は素晴らしいもので、私が昨年の7月3日、第一回目の例会であいさつをしようとした直前、直前会長さんが“よし、もう終わった様なもんだ”とドスの効いたひと声。これが私の精神安定剤になっております。ロータリアンは誰もが自分のクラブを大切に思っております。名古屋名東RCの人々も名東RCは天下の名刀と思っております。その天下の名刀を私の様なボンクラ刀、ナマクラ刀でボロボロの刀にする訳にはいきません。名東RCを迷走ロータリークラブにしてしまっただけでは申し訳ないと色々努力をしております。いつもスピーチをする時、目の前に小さな時計が置いてありますが中々眼に入らない。話す事も苦手、時間もルーズな私に我がクラブのSAAの方達はハラハラ、ドキドキしています。今日は名古屋東山RCの方々には御迷惑をかけてはいけないとこの様に時計(直径40cm)を準備してきました。あ、もう指定された2分の時間です。最後にひと言、ロータリーの有り難い事はこんな私でもクラブの人々は暖かく包んで下さいます。又、こうして6ロータリークラブの方々とも、たとえ初対面の人であっても、旧知の友の様に同じクラブの人達の様子に友情を深める事が出来ることです。この様に素晴らしいロータリー精神を、又ロータリーの人生哲学をしっかりと学んでゆきたいと願っております。どうぞ宜しく御指導をお願いします。ありがとうございました。——これでもう終わった様なもんです！——

名古屋千種RC 谷口 優会長挨拶



皆様方こんにちは、宜しくお願ひ致します。

昨年末に行われた衆議院議員選挙に対する判決が本年3月に日本各地の16の高等裁判所で言い渡されました。この内2件の判決を除き14の判決で、投票価値の平等に違反し違憲と判断されました。

これらの判決の背景には、2009年の衆議院議員選挙の際の1票の格差が2.3倍で、違憲状態にある。その状態を立法機関は解消すべきとした最高裁判所の2011年3月23日の判決があります。

ところが、昨年末の選挙では、選挙直前にゼロ増5減の改正法が国会で成立しましたが、選挙区の区割り法案は国会で成立することなく、ゼロ増5減が具体化されずに選挙に踏み切っています。その時点での1票の格差は

人口比で2.52(有権者数で2.43倍)になっていました。最高裁判所の判決から1年8ヶ月程度経過しているのに、それを是正できなかったのは立法の怠慢である。それを捉えて14の高等裁判所で違憲と判断されたのです。

2011年の最高裁の判決は、次のような提案を国会にしております。それは、当時の公職選挙法では一つの県に一人の議員を配分する「1人別枠方式」を採用していたのですが、それを廃止すべきと提案したのです。これについて改正法では、法文上それは削除されましたが、今回の区割り法案では、区割りとして都道府県に1人の議員を配分しています。これでは最高裁が提起した問題は解消されていません。

今回の高裁の判決のうち広島高等裁判所およびその支部であります広島高等裁判所岡山支部では、選挙そのものを無効と判決します。これは1年8ヶ月と言う期間がありながら十分な見直しを行わなかったという点に重きを置いたものと言えます。なお今回の区割り法案では一票の最大格差が1.99倍に縮まり、学説では違憲状態は解消されたとみえています。

この投票価値の平等とは、どのような基準によるものなのかですが、①人口比による平等でよいとするもの、②有権者数を基準とするもの、③選挙権を行使した者(投票者数)を基準とすると言うものがあります。

日本の多くの学者は人口比の平等で良いとしています。つまり未成年を含めた人口を基準として議員を配分するというものです。これは選出議員を地域の住民の代表と考えるからです。国によっては選挙権を行使した、投票者数による平等を採るところもあります。ドイツがそうです。これによると現実に投票した結果に従い、当選者を振り分ける、つまり開票数に応じて議員の定数を配分するのです。

投票価値の平等を徹底させるならば、小選挙区を限りなく1人1票に近づけるか、あるいは投票数に従った比例代表制を採るかです。前者では死票が増え、後者では比例配分の基準を政党にすると、過半数を占める政党の出現は困難となること、そのため連立政権による政治となり政治運営は不安定となる恐れがあります。まさに悩ましい問題を投票価値の平等と言うことははらんでいるのです。個人の投票が満足されれば良いというものではありません。みなさんも一度悩んでみて下さい。

以上を持ちまして私の会長挨拶とさせていただきます。

名古屋昭和RC 横田 幸三会長挨拶



名古屋昭和ロータリークラブの横田でございます。

本日は6RC合同例会にあたり、ホスト役をされました東山クラブの戸田会長をはじめ、会員の皆様方の“お骨折り”に、深く感謝申し上げます。

毎年、桜の咲くこの時期に、縁の深い6つのクラブが一堂に集い好意と友情を深め合う有意義な例会であり私も毎年楽しみにしている行事の一つです。

ここ名古屋城から桜を眺めると、なぜか“凜”として身の引き締まる思いがいたします。

“花は桜木、人は武士”と言われますが、日本人の魂に触れるものがあり、日本人に生まれてよかったなどあらためて感じる瞬間です。これからも、この季節に合同例会が続いていきますことを願っております。

ところで、今年2月18日に開催されましたI.M.では皆様方の温かいご支援により、とどこおりなく終える事が出来ました。まことにありがとうございます。

引き続き、今年11月23・24日の両日開催されます地区大会のホストも務めさせていただきます。

皆様方に喜んで頂けますようシンプルで上質な雰囲気のある地区大会を目指し、少数精鋭のメンバーで努めさせていただきます。記念講演には、トヨタ自動車(株)張 富士夫様をお願いを致しました。たくさんの皆様方のご参加をお待ちしております。

それでは本日の合同例会が、楽しくなごやかな雰囲気の例会となりますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

名古屋東山RC 戸田 勝儀会長挨拶



皆さんこんにちは。桜の花が開花するこの時季に、年に一度恒例の6RC合同例会です。毎年この時季に行われる合同例会、名古屋城の桜の見事な景色と合わせて楽しみな例会です。

本年は私共名古屋東山RCがホストを務め、大勢の皆様のご出席のもと開催することが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。何かと不行き届きの点もあるかと存じますが宜しくお願

い申し上げます。

恒例の合同例会の第一回目は、1985(昭和60)年2月4日、東RC・和合RC・名東RC・千種RCの4RCで始めたのが最初とお聞きしています。のちに、昭和RC・東山RCが順に創立されて、現在「6RC合同例会」として横のつながりと親睦と友情を深めるべく今まで受け継がれているそうです。この一日を大切にしたいものです。

4月4日には、「6RC合同ゴルフ会」が63名のご出席のもと藤岡カントリーで開催されます。友情を広げていただいで楽しい時間をお過ごし下さい。本日はありがとうございました。

◆ 懇親会

東名古屋分区 井上 雅之ガバナー補佐より
乾杯のご発声



皆さん こんにちは
良い桜でございます。
ぱっと咲いてぱっと散る桜だそうですが、風情があります。
近頃の季節になると思いだされ
ますのが、西行法師の句

願わくは花の下にて春死なん
そのきさらぎの望月のころ

非常に良い時期に合同例会を開催して戴き、東山RCさんに敬意と感謝を表したいと思います。

この一期一会、6RCの友愛と親睦が深まりまして、皆さまの事業とRCへの活動、活躍を切に祈りまして乾杯!



ニコボックス

(4月2日)

三好 親

ホームクラブご無沙汰しました

萩原喜代子	林 正路	加藤 重雄
川端 圭	貴志 浩司	小林 英毅
近藤 和幸	宮尾 紘司	太田 和孝
尾関 武弘	佐久間良治	鈴木 理之
鈴木 聖三	竹内 克豊	竹内 眞三
谷口 優	舎人 経昭	渡邊 源市
吉田 玄		

本日6RC合同例会

合計 29,000 円

(3月26日)

貴志 浩司様

4月よりお世話になります

どうぞよろしくお願い致します

堀江 宏輝

ホームクラブご無沙汰しました

加藤 重雄

本日3分間スピーチさせていただきます

結婚記念日祝い

谷口 優

貴志さんようこそ!

萩原喜代子	小山 雅弘	近藤 和幸
柵木 充明	西川 豊長	佐久間良治
鈴木 聖三	竹内 克豊	舎人 経昭
渡邊 源市		

貴志 浩司様ようこそお越し下さいました

加藤 重雄君・小林 英毅君

3分間スピーチ宜しくお願いします

和田 正敏		会員誕生日祝い
尾関 武弘	竹内 眞三	御夫人誕生日祝い
宮尾 紘司	太田 和孝	小林 英毅
大谷 恩	山本 眞輔	鈴木 理之
		結婚記念日祝い

合計 81,000 円

ガバナー月信 4月号より

■ガバナーメッセージ

ガバナー 千田 毅

花さそう 嵐の庭の 雪ならで
ふりゆくものは わが身なりけり
入道前太政大臣

花を散らす風が吹く庭で、雪のように花びらが降るのではなく、年をとって古くなっていくのは私自身なのだなあ。

我が家の庭の桜も散り始めました。花吹雪がきれいですが、任期も終わりに近づき、何となくわが身のようにだと詠われているこの歌と同じような心境になりました。

4月は雑誌月間です。

RIの公式機関誌「ザ・ロータリアン」及び世界31の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間で、雑誌「ロータリーの友」などに対する認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。

ロータリーの雑誌は世界に開かれた情報の窓です。世間ではロータリークラブを知っている、また聞いたことがあるという人は1割程度だそうです。

ロータリーへの理解と認知度を高めるには、まず第一にロータリアン自身がロータリーを学ぶことが大切です。その手段として例会があり、又、情報手段に「ロータリーの友」があるのです。

「ロータリーの友」の購読はロータリアンの義務とされております。

“購”の方は100%達成でご同慶に耐えません。

“読”の方はいかがでしょうか？目的は達成されているのでしょうか？

地区のロータリーの友編集委員会 地区代表の河村嘉男委員は奉仕を尊び、思いやりの心を持って「ロータリーの友」の編集に熱心に取り組んでおられ、その努力と英知に敬意を払います。

私もそのご苦勞に対し感謝して読んでおります。

“読まれざるベストセラー”ではなく、“読まれる本”へと変身させて下さい。

「ロータリーの友」という雑誌がなければ世界のロータリーの情勢、RIの方針や日本各地のロータリー活動を知ることではできません。新会員にとっては教材となり、ベテラン会員にはロータリアンとしての位置づけを再確認、もしくは思い出させてくれます。雑誌月間のこの時期に、もう一度是非「ロータリーの友」を手元に引き寄せて読んでください。

《ロータリーの友 4月号より》

管理委員長の思い

雑誌月間を活用しよう

2012-13年度ロータリー財団管理委員長
ウィルフリッドJ. (Wilf) ウィルキンソン

ロータリーは、人々が親睦の下に集まり、そのことが世界でよいことを行うという結果につながる、という愛の物語であると、私は国際ロータリー会長だった時に述べました。ロータリアンの活動により地域社会や人々の生活が改善される様子を何度も見てきましたが、これらの活動は、多くの場合、地域社会のニーズを特定しようと、クラブ会員が例会で話し合ったことに端を発しています。

4月は、ロータリアンやロータリークラブがより良い世界を目指して活動していることを示す良い機会です。4月には世界保健デー(4月7日)、アースデー(4月22日)、地雷に関する啓発および地雷除去支援のための国際デー(4月4日)などがあり、いずれもロータリーの6つの重点分野に関連しています。

これらの機会を生かして、ロータリアンは効果的な奉仕を実施できると思います。

地域社会、そして世界があればこそ私たちは活動できるのですが、その活動を語り、世界に認識させる義務があるのです。この義務を果たすために、地域雑誌を支援するという方法があります。特に4月はロータリーの雑誌月間でもあるため、絶好の機会となります。

ところで、このこととロータリー財団とはどんな関係があるのでしょうか。

大半の活動には資金が必要となりますが、ロータリークラブは、ロータリー財団の地区補助金や、大規模な活動を支援するグローバル補助金を利用できます。

そして、ロータリー財団と、世界でよいことをするクラブの活動を支えているのは、皆さんからの寄付にはかなりません。

ポルトガルのリスボンで開催される国際大会の場で、2012-13年度、すべてのロータリアンによる寄付が実現したと発表できることが、今年度の私の目標です。

ご支援のほど、よろしく願いいたします。



次回例会：平成25年4月23日(火) 4階 舞の間

友愛の日